

# 第39期 決算公告

平成30年6月19日

香川県高松市塩屋町8番地1  
百十四総合保証株式会社  
代表取締役社長 岡 保雄

## 貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,424,194,086	流動負債	2,364,056,495
現金・預金	6,232,920,440	未払費用	3,071,801
求償債権	232,089,956	未払法人税等	142,657,300
未収収益	62,557,318	未払消費税	1,329,000
前払費用	2,003,360	預り金	878,847
仮払金	8,187,200	前受保証料	2,206,833,179
繰延税金資産	39,400,715	賞与引当金	9,286,368
貸倒引当金	-152,964,903		
固定資産	956,273,846	固定負債	1,474,450,353
有形固定資産	5,815,404	退職給付引当金	4,603,374
器具・備品	5,815,404	役員退職慰労引当金	8,770,000
無形固定資産	4,970,612	保証債務貸倒引当金	1,461,076,979
ソフトウェア	4,484,771		
電話加入権	485,841	負債合計	3,838,506,848
投資その他の資産	945,487,830	(純資産の部)	
投資有価証券	505,889,250	株主資本	3,541,961,084
敷金保証金	6,784,440	資本金	30,000,000
繰延税金資産	432,814,140	利益剰余金	4,364,461,084
		利益準備金	7,500,000
		その他利益剰余金	4,356,961,084
		別途積立金	944,200,000
		繰越利益剰余金	3,412,761,084
		(当期純利益)	(514,547,476)
		自己株式	-852,500,000
		純資産合計	3,541,961,084
資産合計	7,380,467,932	負債及び純資産合計	7,380,467,932

## 1. 重要な会計方針に係る事項

### (1) 資産の評価基準および評価方法

有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

①時価のあるもの……当期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

②時価のないもの……移動平均法による原価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……定率法（ただし、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用しております。

ソフトウェア（自社利用）……社内における利用期間（5 年）に基づく定額法

### (3) 引当金の計上基準

①賞与引当金……従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期末に対応する金額を計上しております。

②退職給付引当金……従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

③貸倒引当金……求償債権等の債権の貸倒損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

④保証債務貸倒引当金……保証業務から生ずる債権の貸倒れによる損失に備えるため、債務者区分に応じた引当方法を採用し、個別回収不能見込額および予想損失額を計上しております。

⑤役員退職慰労引当金……役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金等の基準に関する内規に基づき当期末における要支給額を計上しております。

### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。